

第 1 学年 算数科学習指導案略案

鹿角市立十和田小学校
指導者 高田 暁子

1. 日 時 平成 19 年 10 月 3 日 (水) 2 時間目 (9:30 ~ 10:15)
 2. 単 元 名 ふえたり へったり
 3. ね ら い 3 口の数の加減混合の式の意味とその計算のしかたを理解し、その計算ができる。

時間	学習活動と児童の動き	教師の支援及び評価	センター指導主事の支援	備 考
2 分	1. センターの先生 (さんすうはかせ) と挨拶をする。	・初めての顔合わせなので、元気に挨拶ができるよう、声をかける。	・短く自己紹介をしていただく。	・掲示用課題
8 分	2. 場面絵を見てお話を聞き、題意を捉えて立式する。 ねこはなんびきになりましたか。 (5 - 3 + 2 =)	・場面絵に合わせて算数ブロックを操作しながら、式を書くことで、1つの式に表してよいことに気づくようにする。		
8 分	3. 計算の仕方を考え、発表する。 〈予想される発表〉 ・ 5 - 3 + 2 という式になりました。 ・ 最初に 5 匹いて、次に 3 匹降りて、そのあと、2 匹乗ったので、この式になりました。 … など	・さんすうはかせに聞いてもらうことを考えて、はっきり話すように励ます。 3 口の数の下限混合計算について、既習の加法や減法の考え方を適用して、発展的にとらえている。(観察・発言)	・発表を受けて、よいところを賞揚していただく。	
5 分	4. さんすうはかせに、みんなの計算の仕方を TV でわかりやすくまとめていただく。	・計算の仕方をみんなで確認する。	・TV 画面をとおして、パワーポイントなどを使って、加減混合の計算の仕方をわかりやすく提示していただく。	・練習プリント
2 分	5. さんすうはかせとおわかれの挨拶をする。	・元気な声で挨拶ができるよう、声をかける。		
20 分	6. チェック問題や練習問題を解く。	・机間指導をし、個に支援する。		

